〈小坂公民館 遺跡クラブ研修〉

## 県内二番目の「歴史都市」に認定 城下町大聖寺をめぐる!

### 【行程】

小坂公民館→→→→→→菅生石部神社(加賀国二ノ宮)→→→→→⇒実性院→→→ →→→→(徒歩)→→→→全昌寺→→→→〈昼食・加賀料理ばん亭〉→→→→→→ →→→江沼神社長流亭(重要文化財)→→→→贋金づくりの洞窟→→→→小坂公民館



### 〈棒梅鉢〉

### 「大聖寺の歴史」

「大聖寺」の地名は、平安時代から室町時代にかけて、江沼郡の人々の中に 白山信仰が盛んに行われ、その中心となった<u>5つのお寺(白山五院)</u>の中に<u>「大</u>聖寺」というお寺があったことに由来する。「大聖寺」は<u>錦城山(標高約67m)</u> にあったと伝えられているが、現在は「大聖寺」というお寺は存在していない。

天正3年(1575)⇒織田軍が<u>越前で一向一揆を打倒</u>し、加賀に侵攻して<u>江沼・能</u> <u>美2郡を占領</u>した際、従来の城を拡張して<u>大聖寺城が築かれた</u>。

慶長3年(1598)⇒小早川秀秋の家臣、山口宗永が大聖寺城に入る。

**慶長5年(1600)**⇒山口宗永は、加賀藩2代<u>藩主前田利長との合戦で大聖寺城に</u> て戦死する。

元和元年(1615)→大聖寺城は、一国一城令により廃城となった。

**寛永16年(1639)**⇒加賀藩 3 代藩主利常の隠居にともない、<u>三男利治に7万石</u>を与え加賀藩支藩として<u>大聖寺藩が成立</u>する。

### 【菅生石部神社】

鎌倉時代には<u>加賀国二宮</u>の地位を得ている神社で、加賀国福田 庄が北野天満宮領となったことから<u>北野天神を勧請</u>している。

毎年2月10日の<u>「竹割まつり」</u>は<u>県無形民俗文化財</u>に指定されている。

### 【山ノ下寺院群】

藩主の菩提寺であった<u>実性院</u>、芭蕉ゆかりの<u>全昌寺</u>や大聖寺 地区の鎮守である<u>加賀神明宮</u>など7寺院1神社が連なる寺院群で、 城下の整備に伴い意図的に寺院を集めたとされている。



### 【江沼神社長流亭】

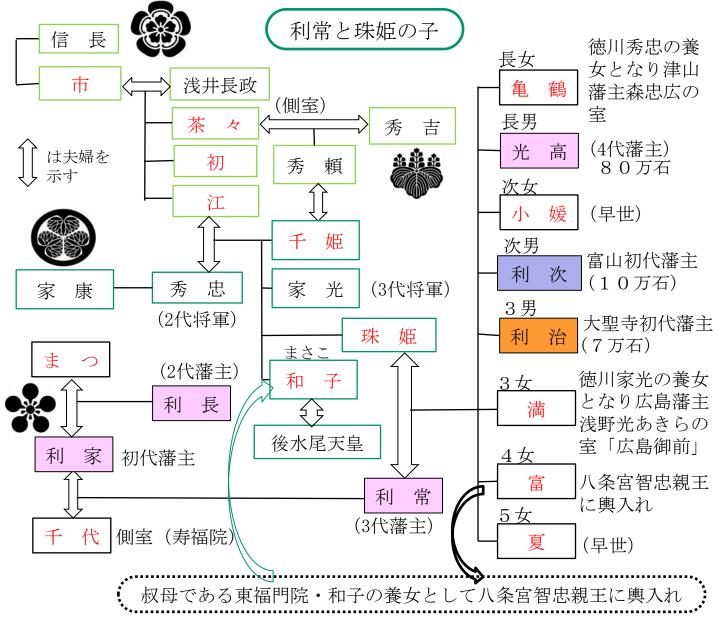
江沼神社は、宝永元年(1704)3代藩主前田利直によって藩邸内に **菅原道真**の霊をまつる社が造られたのが始まりとされる。

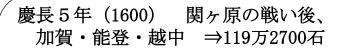
また、長流亭は、藩邸敷地に唯一残る藩政期の

建造物で、宝永6年(1709)に藩主の休息所として造られた。

設計は<u>小堀遠州</u>とも伝えられており、<u>国の重要文化財</u>に指定されている。







寛永16年(1639) 6月20日 利常隠居時 長男 光高へ(4代藩主) 80万石

次男 利次へ(富山藩主) 10万石

三男 利治へ(大聖寺藩主) 7 万石

利常隠居領 22万石



### 〈富山藩 利次へ〉

婦負郡のうち6万石、新川郡黒部川西岸の1万6800石、富山町周辺7カ村の3170石、<u>能美郡手取川南岸のうちの2万石</u> (計10万石)

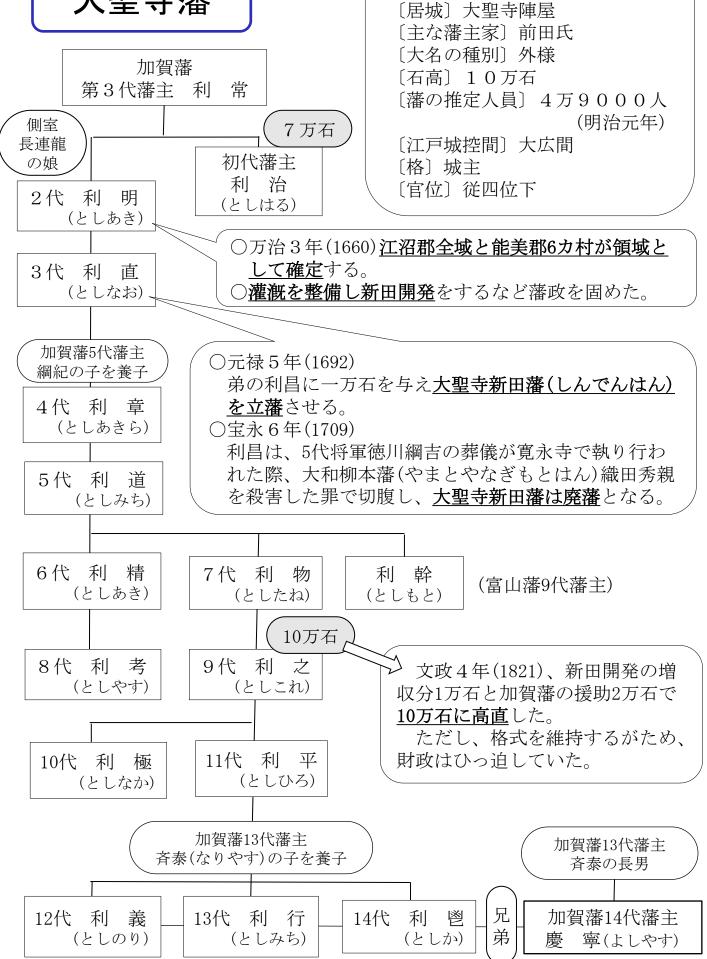
119万石

〈大聖寺藩 利治へ〉

江沼郡133カ村の6万5700石、新川郡のうちの4300石 (計7万石)

※万治3年(1660)領地替えで、能美郡の富山藩領と富山町(現・富山市)などの 加賀藩領と交換された。

# 大聖寺藩



[旧国] 加賀郡

## 大聖寺城の戦いと浅井畷の戦い

### 〈前田利長と丹羽長重の関係〉

- ・正室はともに<u>信長の娘</u>で、義兄弟でありながら<u>極</u>めて不仲であった。
  - 利長⇒永姫(玉泉院)、長重⇒報恩院
- ・利長は<u>80万石</u>の大大名で、長重は<u>小松・松任12万</u> 石である。
- ○慶長4年(1599)利家が没すると、家康は<u>「利長の</u> <u>謀反」</u>に対処するため、長重に<u>利長の監視役を密かに命じる</u>。(※まつは謀反の疑いを解くため人 質として江戸へ)
- ○利長は、家康から「上杉討伐に<u>北陸諸大名を率いて参戦</u>するよう。」に命じられたため、長重に参戦を呼び掛けるが、<u>利長が家康側につくなら自分</u>は敵に回ろうと拒否し西軍へ着いた。

関ケ原の合戦 慶長5年 1600年 9月15日 ① 7月26日、利長は<u>加賀</u> 南部や越前を制圧すべく 2万5000の大軍で出陣

小松城 丹羽長重 (3000の兵)

② <u>大聖寺城の戦い 8月3日</u> 城は落城し<u>山口宗永親子</u> は自刃する。(2000の兵) ⑦ 9月11日、 再出陣するが、 長重は家康の元 に使者を送り<u>和</u> <u>睦を申し立て、</u> <u>双方の弟(利常)</u> を人質とする。

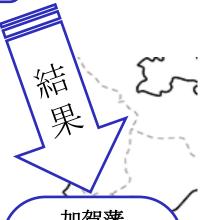
⑥ 利長軍は、一旦金沢へ撤退する。

⑤ <u>浅井畷の戦い 8月9日</u> 殿(しんがり)の<u>長連龍と</u> <u>丹羽長重</u>の一隊が交戦する。 利長軍が反転して援軍を送るが<u>決着が付かず双方痛</u>み分けとなる。

ほとん ど西軍 の大名

③ 利長は更に 南下するも…

8月3日、大谷吉継は 越前敦賀へ入る。 (6000の兵) ④ 大谷吉継率いる<u>4万の軍勢が金沢に攻め込む</u>という情報が入り、<u>突如金沢へ</u>引き返す。(諸説あり)



加賀藩 120万石の 大大名

前田利長